

法人（事業所）理念		“心から安心してわが子を託すことができるかどうか”という視点で、時代のニーズに合わせてアップデートしながら、“安心・安定”のあんあんとして、常に理想的な療育の環境の実現を目指しております。		
支援方針		個々の発達や特性を把握し、スモールステップでの指導や視覚支援など様々な支援方法を活用しながら無理なく成長できる支援を行います。		
営業時間		9時00分 から 18時00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容				
本人支援	健康・生活	身の回りを清潔にし、食事を摂る・衣類の着脱・排泄などの基本的技能も獲得できるよう支援します。健康な心と身体を育て、自ら健康で安全な生活を作り出すことを支援し検温など日常的な健康状態のチェックとその状態による適切な対応を行なう際は、意思表示が困難である子どもの小さなサインから心身の異変に気づけるようきめ細かな観察を行います。		
	運動・感覚	日常生活に必要な姿勢保持・座位保持・関節の動作筋力の維持・強化といった、身体の基本技能（歩く・走る・跳ぶ・登るなど）や手先の器用さ（ボタンの留め外しなど）やバランス感覚（静的・動的バランス）を育成するための活動を取り入れ感覚を刺激し児童の基本的な運動能力を養い向上につながる支援を行い感覚の特性（過敏や鈍麻）のある児童に対して日常生活に必要な用具や設備などを用いて適切かを見極めながら無理のないように配慮・対応し支援を行います。		
	認知・行動	視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分活用して、「空間・時間、数等の概念形成」を習得するため必要な用具や設備などを用いて情報を収集して認知の発達を促し、児童ができたことを具体的に評価することで、自己肯定感や成功体験を積むことで適切な行動が増えるよう支援を行います。		
	言語コミュニケーション	言葉によるコミュニケーション手段だけでなく、文字や記号、ジェスチャー等様々な方法を活用しながら、児童が意思の伝達を行いやすい方法を用いて他者との相互作用を通してコミュニケーション能力を向上させるような活動を計画し支援を行います。		
	人間関係・社会性	「他者との関わり（人間関係）の形成」、「自己の理解と行動の調整」、を目的とし、アタッチメント（愛着行動）の形成、模倣行動の支援、感覚運動遊びから象徴遊びへの支援、一人遊びから協同遊びへの支援、自己の理解とコントロールのための支援、集団への参加への支援を行います。		
家族支援		○アタッチメント（愛着）の安定 ○家族（きょうだいを含む）からの相談に対する適切な助言等 ○障がいの特性に配慮した家庭環境の整備の助言	移行支援	○ライフステージの切り替えを見据えた本人や家族からの相談に対して行う、デイサービスや学校等それぞれの機関と連携した情報提供や助言等
地域支援・地域連携		○保育所・学校・医療機関等との情報連携や調整、支援方法や環境整備等に関する相談援助等の取り組み	職員の質の向上	○事業所内研修・外部研修への派遣等 ○療育・5領域、制度等に係る資料の読み合わせ
主な行事等		○クッキング・初詣・ひな祭り・よさこいソーラン祭り・運動会・夏の水遊び・防災体験・クリスマス等		